

科目名	専門演習 I A	
担当者	長瀬 二三男 / NAGASE, Fumio	
科目情報	法律 / 必修 / 前期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	演習参加者それぞれが、民法の判例の中から関心のあるテーマを選び、その争点について研究発表して、発表者以外の演習参加者とともに議論する。
	到達目標	関心のある民法上の争点について調査・研究することにより、資料探索能力・研究能力を養うとともに、活発な議論を通じてディベート能力を高めることを目標とする。
授業計画	<p>第1回目の演習で、民法判例百選に掲載されている判例の中から、それぞれが最も関心のあるテーマを選び、研究発表の順番を決めて、第2回目の演習から、決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論していく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ゼミの説明と発表順の決定</li> <li>(2) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(3) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(4) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(5) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(6) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(7) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(8) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(9) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(10) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(11) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(12) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(13) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(14) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> <li>(15) 決定した発表順にしたがって研究発表を行い議論</li> </ol>	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表者は、あらかじめレジュメを作成して配布すること。</li> <li>・発表者以外の演習参加者も発表者のテーマについて調べ、積極的に議論に参加して意見を述べられるようにしておくこと。</li> </ul>
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートをもとに議論した内容を整理しておくこと。</li> </ul>
使用教材・参考文献	<p>【教】星野英一ほか編『民法判例百選Ⅰ（第5版）』有斐閣2006年、星野英一ほか編『民法判例百選Ⅱ（第5版）』有斐閣2006年、水野紀子ほか編『家族法判例百選（第7版）』有斐閣2008年</p>	
成績評価方法と基準	<p>&lt;評価方法&gt;研究発表50%、ディベート50%で判定する。          &lt;評価基準&gt;事案の争点を把握し、他の演習参加者と議論をすることができれば合格とする。</p>	
備考	夏休みにはゼミ旅行、春休みにはゼミ合宿を、それぞれ2泊3日（参加費用は各25,000円程度）で行い、新ゼミ生歓迎会、卒業生送別会なども行う。	